

~ 13
3722
1





三冊 上





門へ13  
3722  
巻1

御所櫻

梅松録

初編

上ノ巻

鶴亭

秀賀作

梅蝶樓

周屋

辛酉

卯春

板



壹

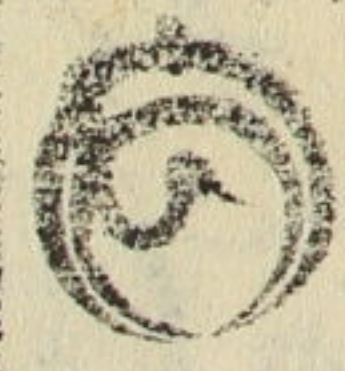


御所櫻梅松録初編叙

粉々然大庚嶺の梅ハ霞ニ薫リ娟々然金谷園の櫻ハ風ニ白  
色香共ニ對ルレド中ニハ花の軒多ク山谷由梅を以テ諸木の兄と  
賦せしより梅松櫻を兄弟ニ見立テ綴リ菅原傳授是菅公の御  
愛樹を其依名小の借初の果敢在言綺語のみ讚佛衆の教小叶ハ  
と有レ僕も片訛小野夫鶯の啼習ふホウ法華經の不文言せ五日ハ  
御縁日夫より想ひ札の上ハ恐々惶々所為るがら彼菅神の御代ニ  
今様ぶろ小書做せし紙筑紫の邊土迄飛梅のどんと趣向ハ自笑ハ  
る幸府ニ架一太鼓橋トシ御買上御一覽を願ふと南云

萬延二年酉孟春發市

鶴亭秀賀記



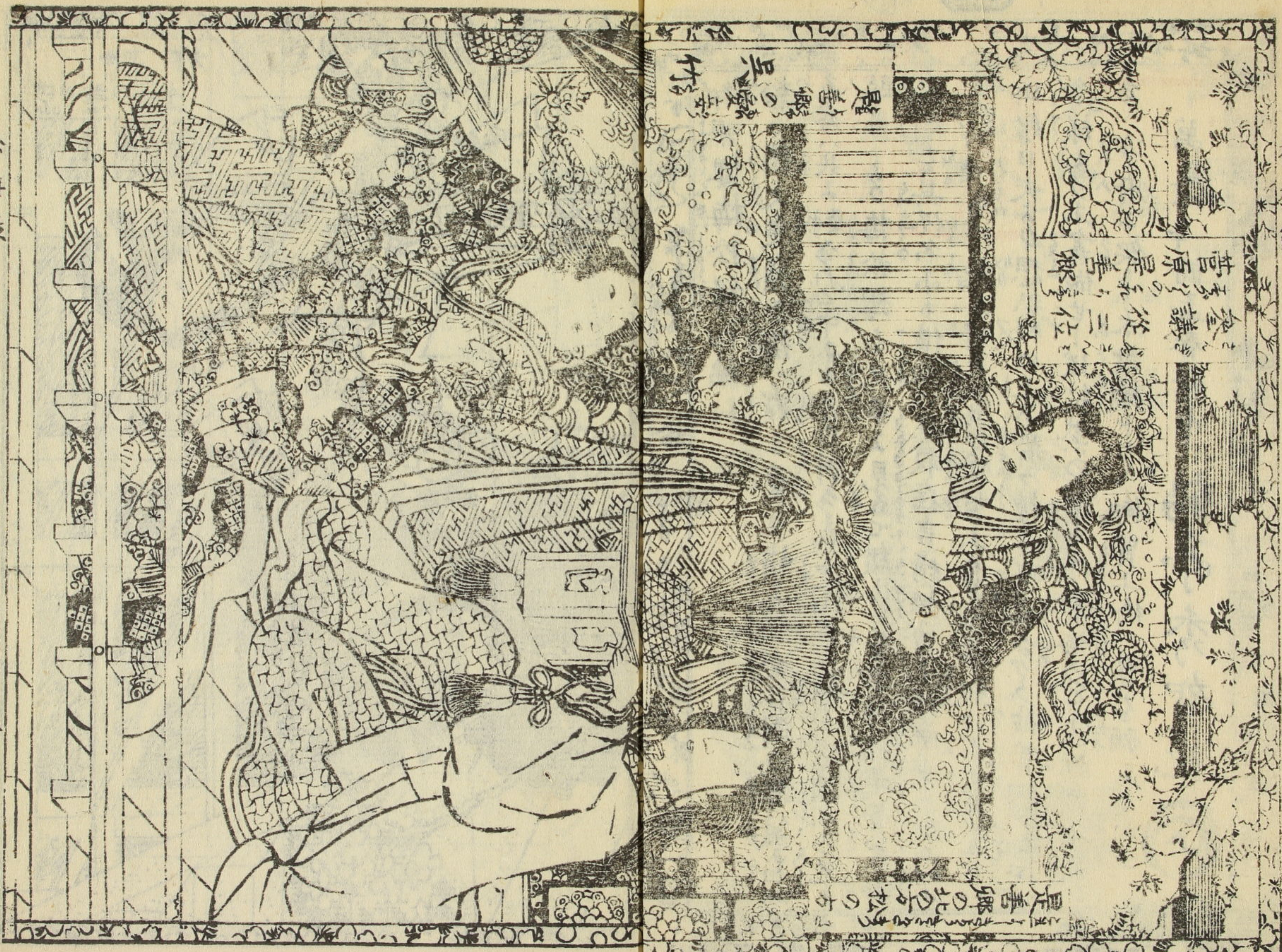
海公末



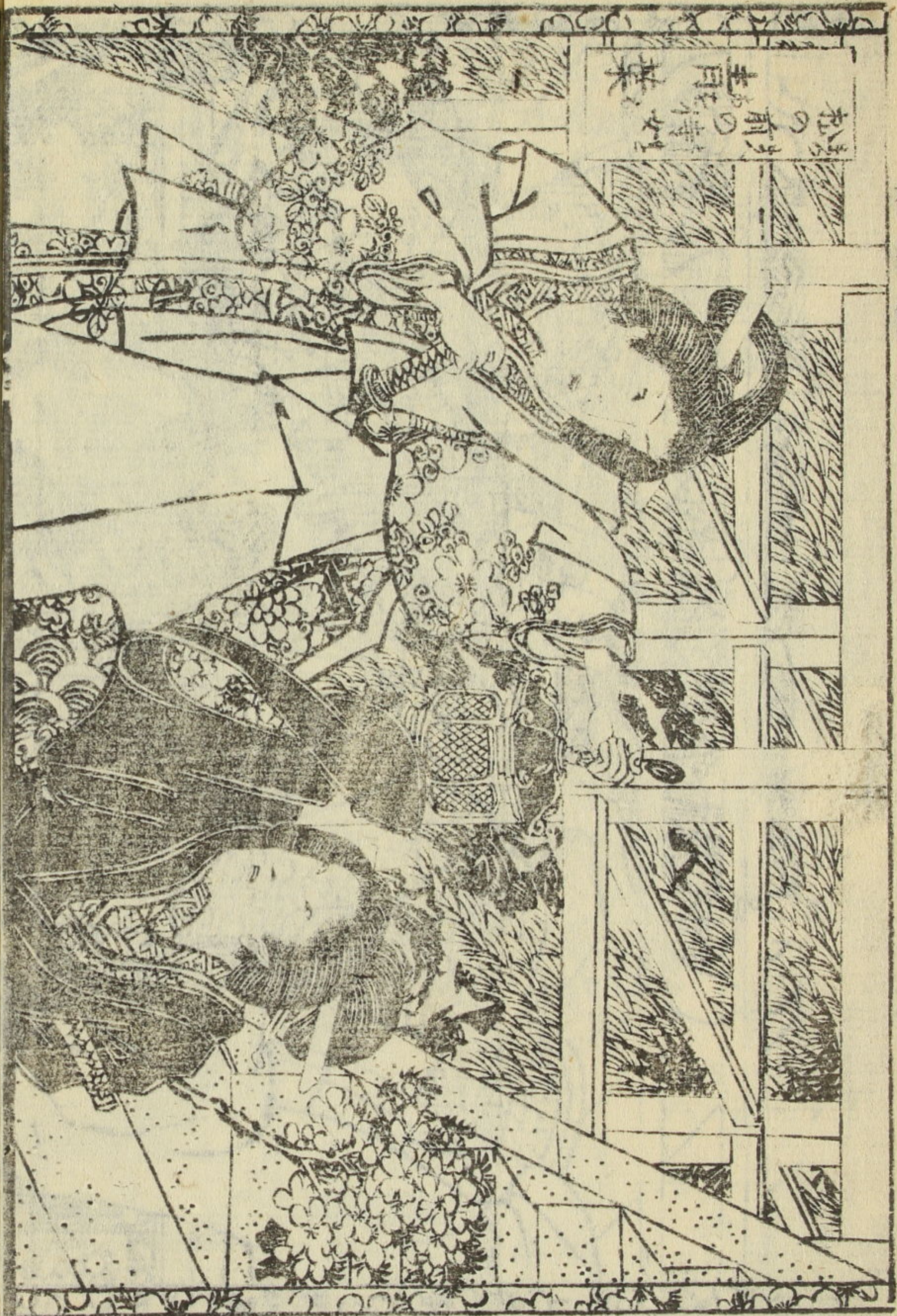
参議 從三位  
菅原 是善 卿

是善卿の愛妾  
吳竹

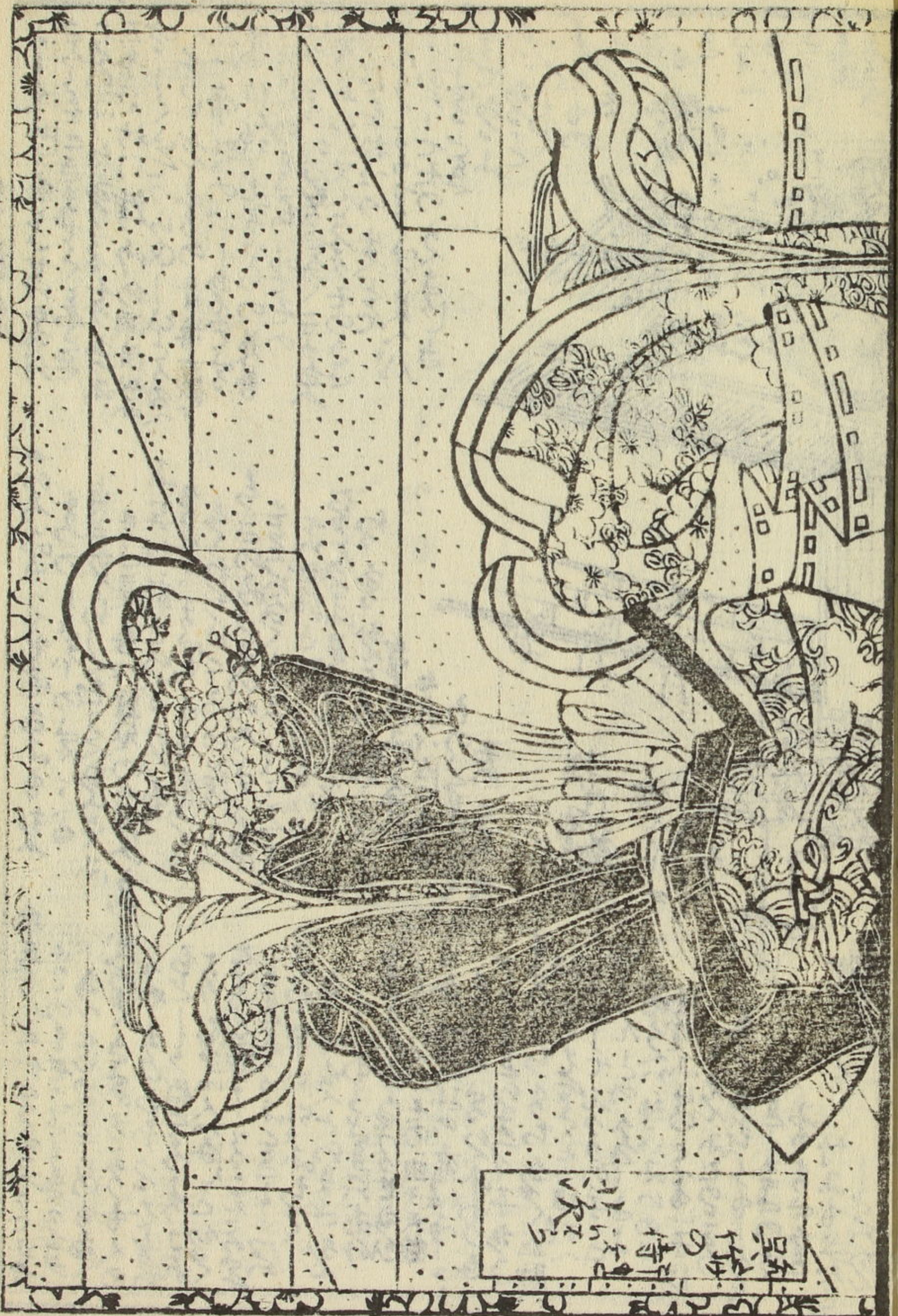
是善卿の北の方松の方







松の前  
の侍  
の  
白  
葉

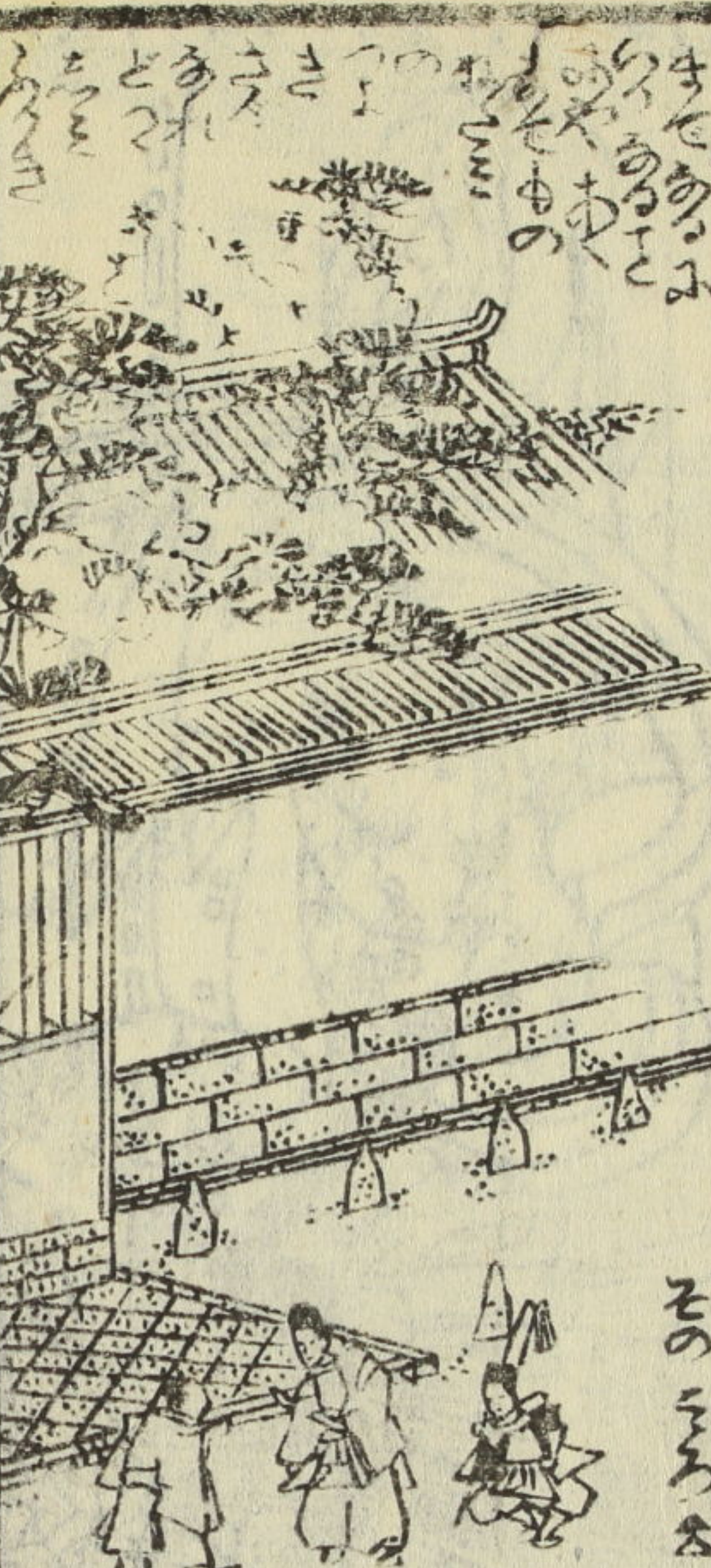


吳竹  
の  
侍  
の  
次

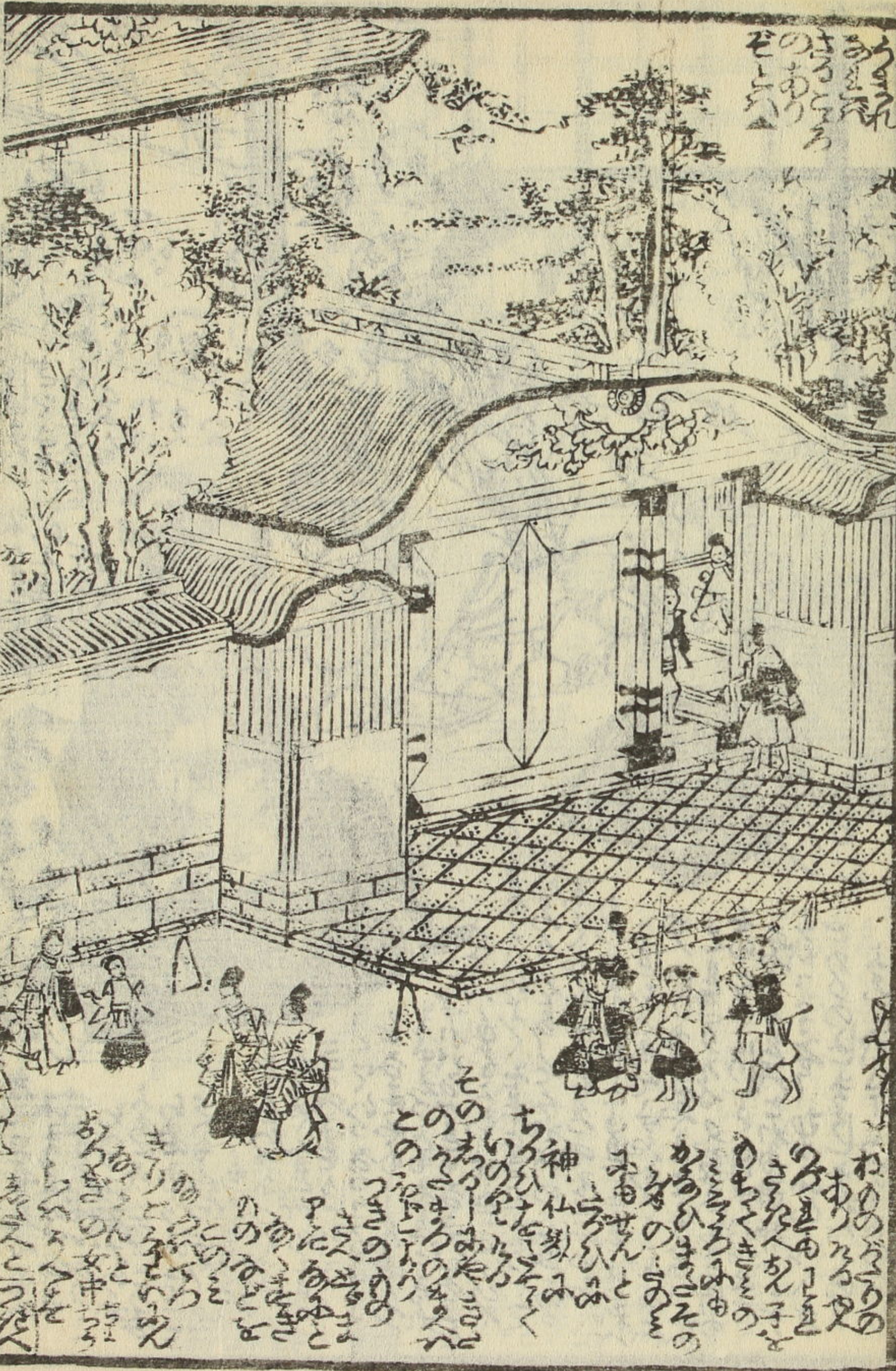


上り下り... 五條坊... 音博士... 善... 美...

小のゆめ... 善... 小吳竹...

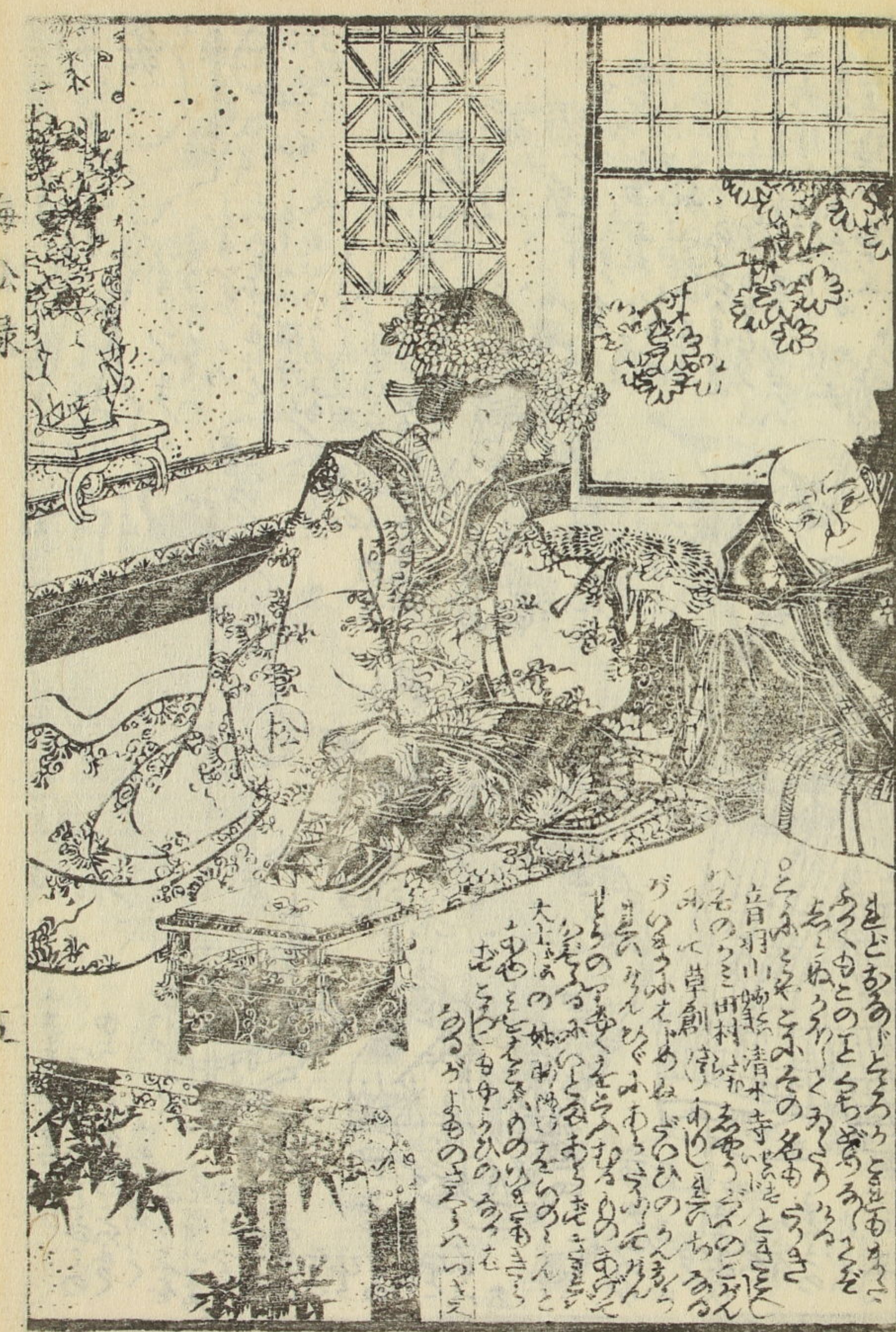


志... 日... 子...



神... 志...





いふかたのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの



せとをさのつらふくをまきりあひの  
ふひらうそあつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの

木村金

あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの

あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの

あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの  
あつうりあひのほどあつうりあひの





一の巻より...  
 二の巻より...  
 三の巻より...

あつりけり...  
 ありあけり...  
 ありあけり...  
 ありあけり...

そのあつりけり...  
 そのあつりけり...



一の巻より...  
 二の巻より...  
 三の巻より...

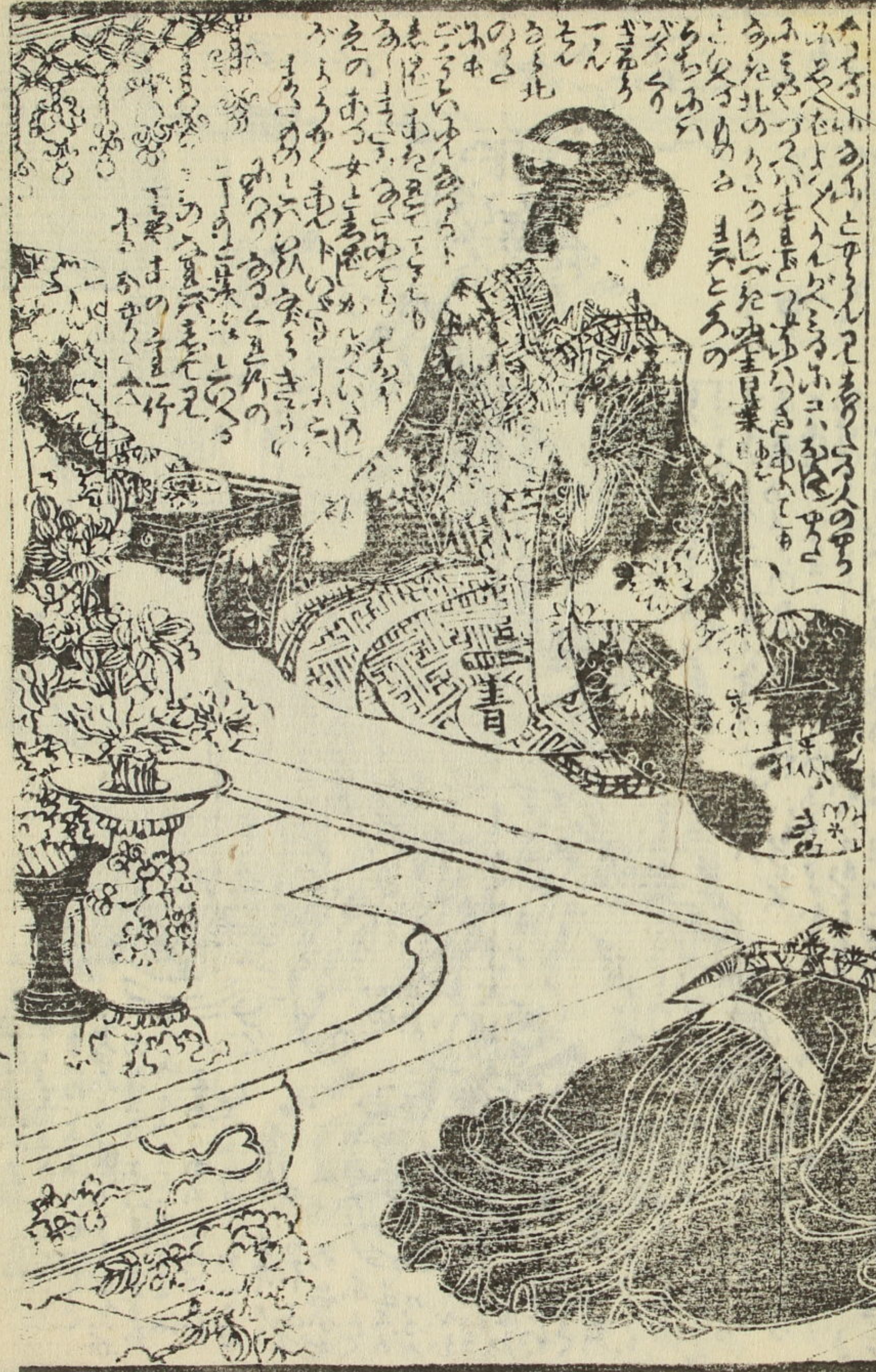
あつりけり...  
 ありあけり...  
 ありあけり...  
 ありあけり...

そのあつりけり...  
 そのあつりけり...









毎公...

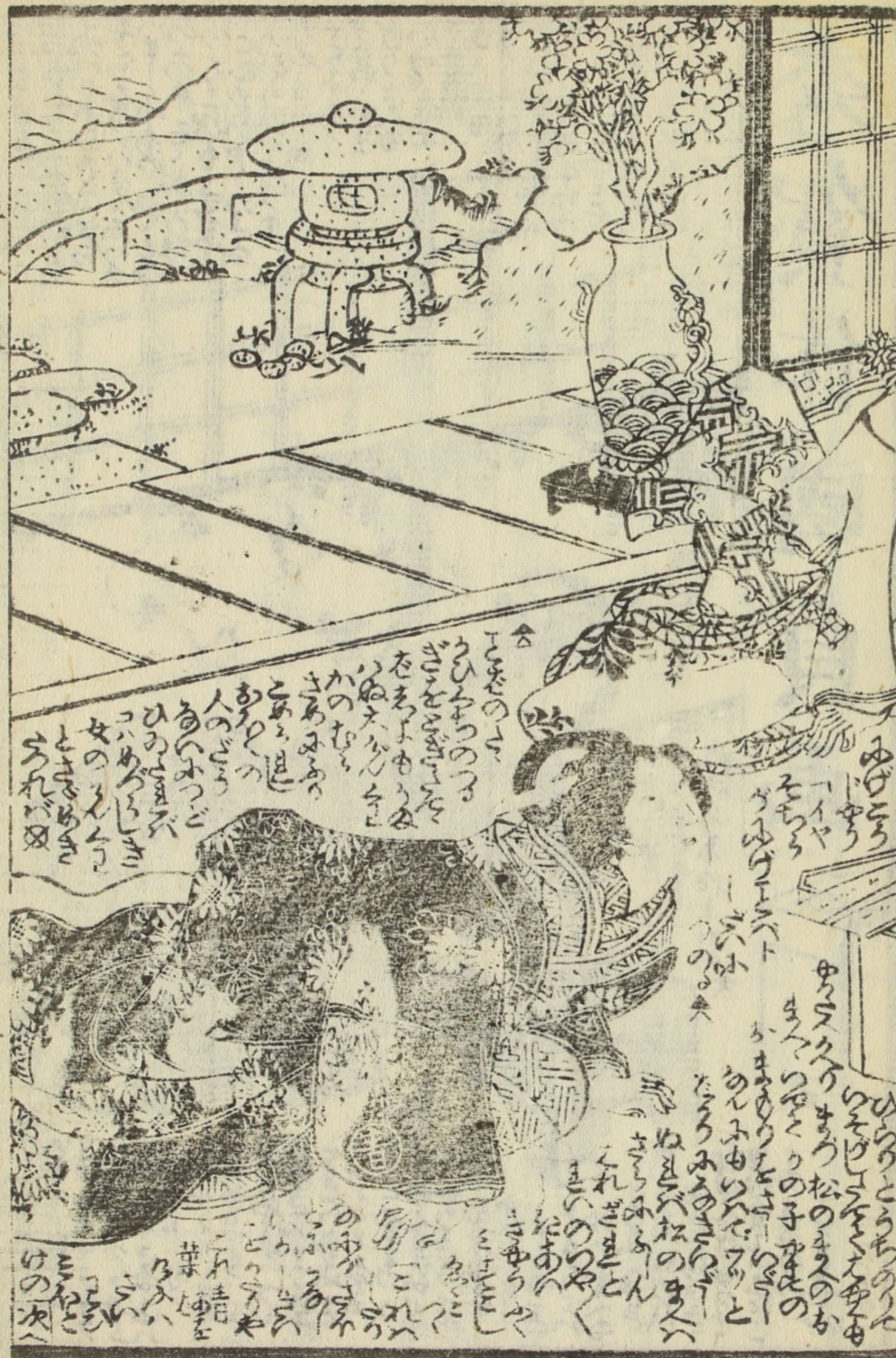


毎公...









あつたの  
まゝのつ  
をまゝのつ  
いぬまゝのつ  
かのむ  
さあぬ  
あつた  
人の  
あつた  
ひの  
女の  
とま  
あつた

あつたのつ  
まゝのつ  
をまゝのつ  
いぬまゝのつ  
かのむ  
さあぬ  
あつた  
人の  
あつた  
ひの  
女の  
とま  
あつた

あつたのつ  
まゝのつ  
をまゝのつ  
いぬまゝのつ  
かのむ  
さあぬ  
あつた  
人の  
あつた  
ひの  
女の  
とま  
あつた



あつたのつ  
まゝのつ  
をまゝのつ  
いぬまゝのつ  
かのむ  
さあぬ  
あつた  
人の  
あつた  
ひの  
女の  
とま  
あつた

あつたのつ  
まゝのつ  
をまゝのつ  
いぬまゝのつ  
かのむ  
さあぬ  
あつた  
人の  
あつた  
ひの  
女の  
とま  
あつた

あつたのつ  
まゝのつ  
をまゝのつ  
いぬまゝのつ  
かのむ  
さあぬ  
あつた  
人の  
あつた  
ひの  
女の  
とま  
あつた



島年芳	鮮堂	畫	帖	折	本	録
善惡教訓圖解	大日本神社佛閣全	東海道五十三次全	徳川年代記事全	古今名婦傳全	花鏡東京名所全	龜地本錦繪問屋
藤芳	周重	房種	周延	房種	廣重	島鮮堂
善惡雅教訓全	俳優忠臣藏全	花鳥かぶ美全	書經之圖全	命養生善惡鏡全	開化東京名所全	細島龜吉

秀賀作國貞画





